

# 謹賀新年

## 年頭のご挨拶



### 沼田町長 金平嘉則

新年、明けましておめでとうござい  
ます。日頃より町行政運営に対しご理解と  
ご協力をいただいておりますことに、厚  
くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、新たな地域医  
療の出発となる「町立沼田厚生クリニッ  
ク」の開設、保育と教育が一体となった「認  
定こども園」の開園を行い、課題であり  
ました地域医療及び幼保一元化など、ま  
だまだ十分ではありませんが一定の解消  
がなされたことと思います。

本町の基幹産業であります農業につ  
きましては、春先からの天候不順により生  
育が停滞し、遅れが生じ心配していたと  
ころであります。夏以降の好天候によ  
り生育も回復し、水稲・畑作共に平年並  
みの収量・品質となり、実りの秋を迎え  
ることが出来ました。

国内外の農業情勢に目を移しますと、  
TPP「環太平洋戦略的経済連携協定」  
においては、米大統領選の結果に伴い条  
約の発効が不透明な状態となっているこ  
とや政府が推し進めている農協改革、平  
成30年産から実施されると言われている  
米政策の見直しなど、今後の国の農業政  
策の予測が困難な状況が生じております。  
このような国の農業政策が大きく転換  
しようとしているなか、本町においては、  
昨年スノーケール・ライス・ファクトリー

色彩選別機の更新を行い高品質・良食味  
米の安定出荷により、今後とも消費者の  
信頼に応える安心・安全で高品質な農産  
物の安定供給を目指し、本町農業の持続  
的発展のため農業者並びに関係機関・団  
体と連携し対策に努めてまいります。

本年は、本町にとりまして「商業」ミ  
ニティ中核施設」及び「地域密着多機能  
型総合センター」が竣工しそれぞれオ  
ープンを迎えます。両施設とも町民皆様方  
と意見交換を経て計画された農村型コン  
パクトエコタウン構想の中心的施設であ  
り、10年後を見据え町民皆様方「安心し  
て暮らせるまちづくり」に今後とも努め  
てまいります。

少子高齢化と過疎化が進む環境は、町  
政運営にとって決して容易なものではな  
く、昨年末に報道がなされたJR留萌線  
に関するJR北海道の方針など、課題が  
山積みする中、本年が「暮らし続けられ  
るまち」への礎となるよう町民皆様と一  
丸となって、取り組んでいくことが必要  
と考えておりますので、引き続き一層の  
ご協力ご支援をお願い申し上げます。

平成29年が町民皆様にとって健康で充  
実した1年となることを心からご祈念申  
し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

沼田町議会議員

## 渡邊敏昭



平成29年の新春を迎え、議会を代表し謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

町民皆様には、日頃から議会活動に対しまして、暖かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、基幹産業の農業が、春先からの天候不順により生育が停滞し、遅れが生じたところでしたが、夏以降の天候に恵まれ生育も回復し、水稲、畑作物共に平年並みの収量となりました。しかし、道内においては8月に台風が相次いで上陸し、集中豪雨に伴う河川の氾濫などにより全道各地で甚大な被害を及

ぼし、住民の暮らしや経済活動に多大な影響を及ぼしました。災害からの迅速な復旧を願うとともに、今後の防災対策の重要性を改めて再認識した1年でもありました。

さて、今年、わが町では多くの議論を重ね進めてきた「地域密着多機能型総合センター」と「商業コミュニティ中核施設」がいよいよオープンします。町民が将来に向けて安心して暮らし続けられるまちの実現に向けて、愛される施設として運営されることを期待するところであります。

少子高齢化による人口減少等により、JR留萌線の問題等、沼田町を取り巻く環境は厳しい状況であります。議会といたしましては住民の声を集め、意見反映に取り組みとともに、今後とも国政政策や町政課題を要望書や意見書にまとめ、内閣や関係部局に提出し実行運動を続けてまいれる所存であります。

今年も町民の付託に応えられよう、努力することを誓うとともに、皆様方からご指導いただきますことをお願い申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

沼田消防団長

## 大原正己



新年明けましておめでとうございませう。

町民の皆様には、平素から消防運営の円滑な推進にご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は沼田町で2件（12/7現在）の火災発生がありました。が、深川地区消防組合管内の火災発生件数も14件と前年（17件）の発生件数を大きく下回っております。このことは地域住民の防火意識の高さであり、今後とも火災発生を未然に防ぐためにも火災予防に対する啓蒙を行うと共に、万が一の被害を最小限に抑えるよう住宅用火災警報器の

設置促進及び適正管理に努めてまいります。

さて、昨年の全国各地における災害状況を顧みますと、4月の最大震度7を記録した熊本地震、8月の北日本を中心とする豪雨、さらには9月の西日本から東北にかけての広範囲にわたる台風などの自然災害により、多くの人命と貴重な財産が失われた一年となりました。

このように全国各地で発生する自然災害や火災などにより、安心・安全に対する町民の関心は一段と高まりを見せて、我々消防団に寄せられる期待はますます大きくなってまいります。

消防団といたしましては、各事業所、町内会自主防火組織などと協力し合い総合的な地域防災力の充実・強化を図り、町民の安心・安全を守るため全力を挙げて取り組んでまいります。

結びに、本年が災害のない平穏な年でありますこと、皆様にはご家族とともに健やかな良い年であることをご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

沼田警察署長

## 岡田 勝博



新年あけましておめでとうございませう。

平成29年の輝かしい新春を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。

沼田町の皆様には、平素から交通安全、暴力追放、青少年の健全育成のほか、犯罪の予防のための諸活動に対して多くの方々に御参加をいただき、心温まる励ましや御支援、御協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年の治安情勢を振り返りますと、当署管内の刑法犯の認知件数も一昨年に続き減少

し、役場をはじめ各関係機関や団体、町民の皆様との連携、協働により交通死亡事故ゼロの日も更新を継続しているところでもあります。

しかし、隣接する警察署管内では、強盗などの凶悪犯罪をはじめ、交通死亡事故や高齢者の特殊詐欺被害が発生しており、警察を取り巻く諸情勢は楽観を許さない状況であります。

このような情勢を踏まえ、北海道警察の基本理念であります「犯罪や事故のない安心して暮らせる北海道の実現」に向け、本年は警察組織の体制が変わりますが、職員一丸となって地域の治安維持に邁進する所存でございますので、本年も温かいご支援を賜りますようお願いいたします。

結びに、皆様の御健康と御多幸を心から御祈念申し上げます。年頭の御挨拶とさせていただきます。

沼田弾薬支処長兼  
沼田分屯地司令

## 井野 清二



あけましておめでとうございませう。

沼田町の皆様には、希望に満ちた新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また、日頃から陸上自衛隊へのご理解並びに沼田分屯地に勤務する隊員に対する温かなご支援ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

昨年は、南スーダンにおける国際平和協力活動のために、北海道から部隊が派遣され、約半年間の任務を終えて無事帰国することができました。また、国際平和協力活動時における自衛隊に対して新たな任務が付与さ

れ、自衛隊に対する期待の重さを改めて感じる年となりました。

また、国内においては4月に発生した熊本地震や、8月に立て続けに北海道に襲来した台風など大きな自然災害が発生し、建物の倒壊や河川の氾濫等、甚大な被害をもたらしました。

このような中で、沼田分屯地としましては、ますます高まる国民の期待に応えるべく、北海道防衛の任務はもちろんのこと、様々な任務にも確実に対応できるよう練成訓練を積み重ね、その成果を蓄積して、各種事態に適切に対処できるよう努力して参る所存です。

また、夜高あんどん祭りなどの地域活動に積極的に参加させていただくことにより、皆様との連携のより一層の強化を図ってゆきたいと考えております。

結びに、本年も沼田分屯地に対する変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。とともに、皆様のご健康とご多幸を祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。